

2021年10月1日  
シスメックス株式会社

## 全社員へのジョブ型人材マネジメントシステムの導入スタート

シスメックス株式会社（本社：神戸市、代表取締役会長兼社長 CEO：家次 恒）は、多様な人材が活躍できるサステナブルな環境を整備し、企業、個人、社会が持続的に成長することを目指して、2021年10月よりシスメックス株式会社 в籍の一般社員層へジョブ型の人事制度（以下、「本制度」）を導入します。本人のキャリア志向、価値観、ライフイベントによって職務を選択できる仕組みを整備することで、エンゲージメントを高めるとともに、多様性を理解し合える風土形成を促進していきます。

シスメックスでは、グループ企業理念「**Systemex Way**」において「多様性を受け入れ、一人ひとりの人格や個性を大切にすると共に、安心して能力が発揮できる職場環境を整えます。自主性とチャレンジ精神を尊重し、自己実現と成長の機会、成果に応じた公正な処遇を提供します。」を行動基準に定め、人材マネジメントを実施してきました。

外部環境が急激に変化する中、ヘルスケア分野においても異業種からの新規参入など、これまでとは異なるプレーヤーとの競争が激化しています。

シスメックスにおいては、事業のグローバル化・ポートフォリオの急速な多角化に伴い、高度専門人材や次世代リーダーの獲得・育成および魅力ある職場を提供し続けることが重要な課題と捉えています。すでにグループ全体では半数近くが外国籍社員であり、加えて、ミレニアル世代やZ世代の社員の増加から、ダイバーシティや自分らしさという視点がより重要な価値観になると考えています。また、男性の育休取得率が6割を超えていることを一例として、以前より職場環境を継続的に見直してきましたが、個々が自律的にキャリアを考え、価値観やライフイベントに応じた働き方の選択肢をさらに充実させる必要性が高まっています。

多様な人材が一体感を持ち、安心して能力発揮できる企業文化を醸成することは、企業の外部競争力の強化に直結します。シスメックスでは、持続可能な社会の実現および当社の持続的な成長に向けて優先的に取り組むべき課題（マテリアリティ）の1つに「魅力ある職場の実現」を特定し、多様な人材が一体感を持ち、安心して能力発揮できる企業文化を醸成することで、企業の外部競争力の強化に取り組んでいます。

2020年4月の管理専門職層への適用に続き、このたび、本制度をシスメックス株式会社 в籍の一般社員層にも導入します。全社員に本制度が適用されることで、人事基本方針である、長期雇用を前提に育成に重きを置いた考え方を継承しつつ、高い成長力を持続するために多様な人材が活躍できる基盤の整備を目指します。また、本制度は順次国内グループ会社に展開します。各人事施策については、管理専門職層で制定したグローバル共通のポリシーに基づき、日本固有のポリシーや仕組みに沿って展開することで、国内グループで統一した人材マネジメントを実現します。

今後も、シスメックスグループは、事業・技術の多様化、経営の高度化を支える人材が成長・活躍できる環境および各個人の価値観にあった多様な働き方を提供することで、グループ全体で人材を活かし、企業理念である「ヘルスケアの進化をデザインする。」を実現してまいります。

**【参考】**

2020年3月9日リリース『持続的な成長の実現に向け、新たにグローバル共通のジョブ型人材マネジメントシステムを導入』

<https://www.sysmex.co.jp/corporate/news/2020/200309b.html>

以上

---

プレスリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。